

米軍地震兵器攻撃＝3/11 東北福島震災破綻裏側真相！！！！ 2017/9/10,17

3/11 は自然地震力を人工誘発(電磁地震兵器 HAARP)、本震発生に同期して遠隔制御海底設置爆弾複数個で津波合成した結果、東北福島沿岸破綻。揺れ本震被害は意外にも小さい。特殊核爆弾と地震兵器技術保有は米国、3/11 東北福島破壊は米軍戦争犯罪！！！！、

[1]：地震人工誘発(米国開発の電磁地震兵器 HAARP)。

電荷密度物理は筆者専業。HAARP 機能はエネルギー爆発力ではない！！。

(1)電荷密度場による化学結合破壊<爆縮?>。

物質結合は電子核間静電気力で支配される。従って電荷密度の一樣濃度局所空間を物質中に作ると電界消滅で物質結合力破断が可能<震源破壊>。常温核融合は高濃度電子密度空間(具体的にはPt 表面層)での上記電界消滅=反応障壁消滅触媒効果による核融合。



<http://www.777true.net/Real-Image-of-quantum-Chemical-Reaction.pdf>

(2)HAARP 原理構成。

一樣濃度局所空間を作るのが正に電荷密度波で何と上空電離層電荷を波源にする。電離層電荷は地上位相整列放射器からの精密ビーム波で振動制御→電荷密度波地上再放射。以下は筆者の HAARP 原理構成を述べてる。電磁気学知識ある関係者は原理了解可能。

http://www.777true.net/the-convergence-to-genuine_J54-HAARP-Plasma-Oscillation-Mechanism.pdf

(3)HAAP 基地。

3/11 前年にハイチ大地震、近隣プエルトリコに HAAP 基地が存在する。日本国内では京大が位相整列 MU レーダを所有。東北地方=三沢基地にもあるらしい。

<http://rense.com/general92/haarp.htm>

<https://www.google.com/maps/dir/40.7632266,141.4371688/40.723031,141.328769/@40.7240794,141.2555511,12z>

(4)震源破壊開始と地表-電離層電荷密度異常<=地震直前予知の基礎原理>。

<http://www.777true.net/Short-Term-Earthquake-Prediction-by-Phenomena-of-Electro-Seismology.pdf>

強度震源破壊が起こると電離層電子密度上昇、実際に観測報告されてる。

震源破壊→電子大量震源域帰還→地表正帯電→電離層負帯電(電子密度上昇)。

地震予測情報『SensorNeT ver.1.0』について

<http://www.hazardlab.jp/think/news/detail/6/1/6150.html>

(5)震源破壊開始と海中振動音捕獲可能性<=地震直前震源位置予知の基礎>。

[2] : 短時間連発地震はあり得ない<海底設置連動爆弾>.

(1)常識一変だが地震は流体運動、時間空間スケルを長大にとると巨大豆腐同様に流体。流体力学方程式運動での秩序的運動の**破壊的過程**=**熱化不可逆過程**は2種しかない。流体噴出し(**火山爆発対応**)と流体層間の速度違いによる滑り摩擦(**地震対応**)。

http://www.777true.net/elastic-rebound-theory-anomaly_epicenter-physics_fluid-seismology.pdf

震源破碎結果、ゆるりと滑り出し開始、**長時間経過後**に其の秒速 1m 程度で**停止大衝突一回**こそが地震波発生になる(**弾性反跳理論**)。

だとすると波高頂点は短時間(秒、分)内では一回以上は有り得ない!!!。

東北大震災では相当の長距離を置いた地点で短時間多発地震、自然地震ではあり得ない。

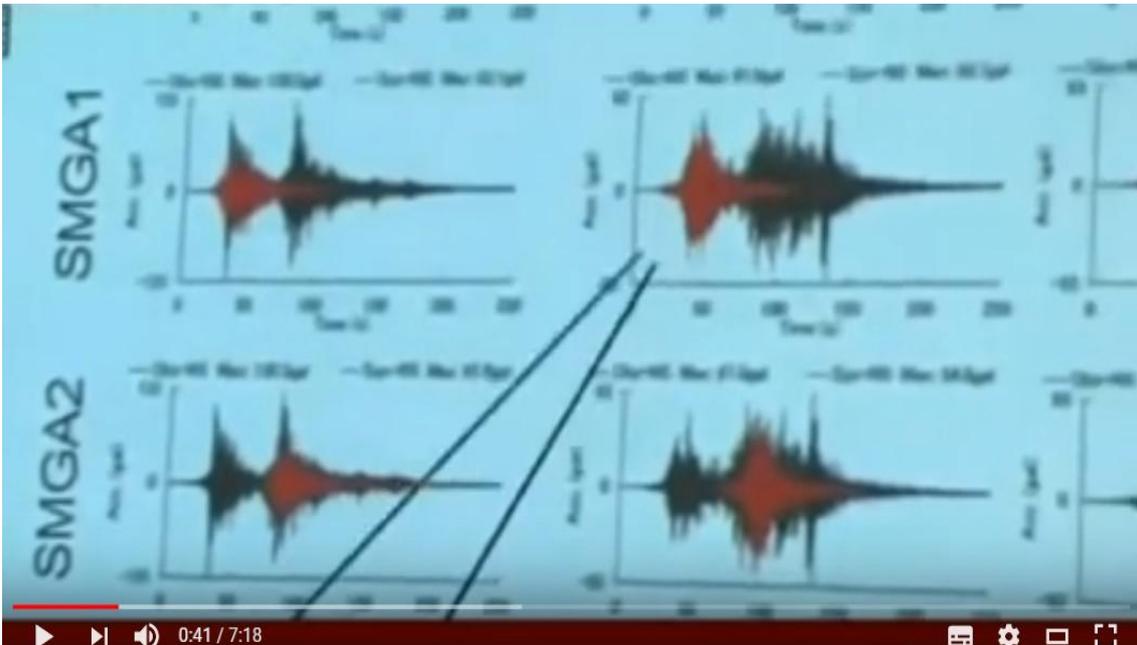
*誘導地震はありえるが、震源破壊→発現までは**長時間(数時間数日以上*)**掛かるのが常識、

*ネット検索で弾性反跳理論、地震発生過程の情報がでない、

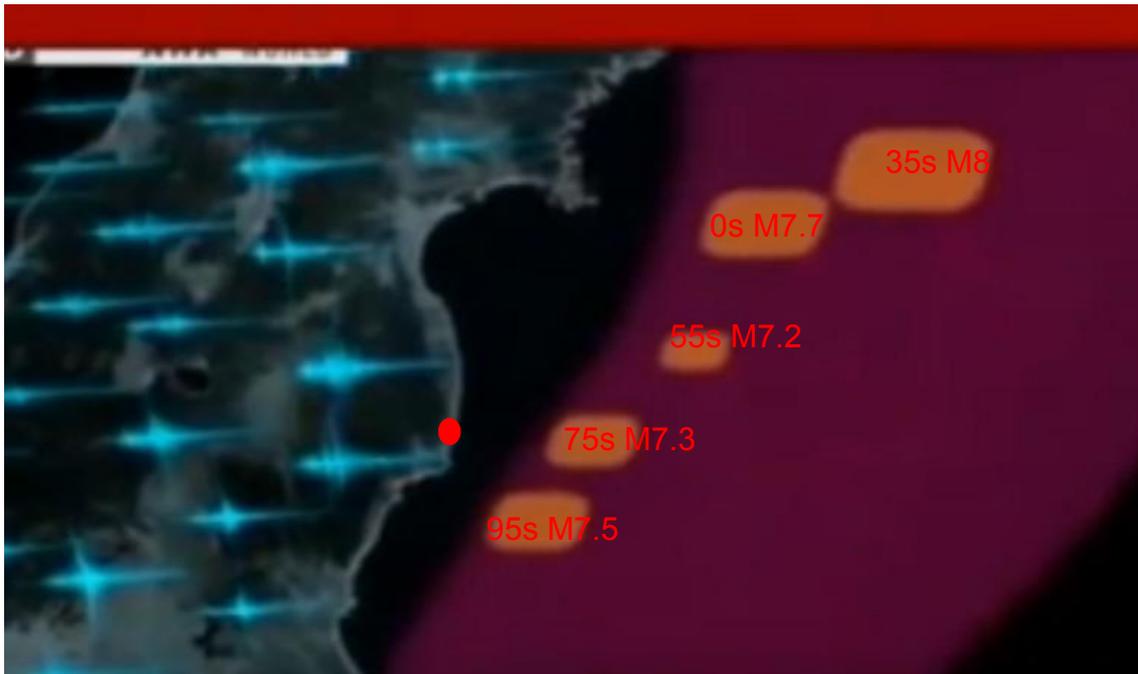
(2)五連続地震と海底破壊。

<https://www.youtube.com/watch?v=sEtPhoxR2NE>

以下の震源位置と地震発生時間を考慮すると、津波初期波面合成と言う意味ではなく、それは偶然でも**多発確率が高い波面位相合致の3角波と見れます**、むしろ位置とタイミングでは解説指摘にもある如く、プレート境界長に沿う線状多点爆心地で大規模地すべりを目的としたと見れる(もしそろってこの**線状域が同期大規模陥没**なれば**超大津波?!!**)。あの特有な**超低周波長時間振動**の形成は其の結果だと見れます。



指揮棒のグラフだと波高頂点が4個以上は確かです



(3) **かようにわずか9.5秒間でM7-8級地震が5個も発生は過去に無い地震常識破綻、**

決定的は**合成波津波シミュレーション計算**が現実観測値に一致との証言が見れます。

しかしこの5個震源は下記の気象庁発表3個とは異なります。

米軍が核爆弾使用指摘は以下、ロナルドレーガン船員**放射能被爆**は自爆結果、

(4) **日本政府の地震専門家は3.11大地震の真相を知っているのではないか**、2011年8月14

https://blogs.yahoo.co.jp/hisa_yamamot/26040402.html

2011年5月27日、文科省は宮城県気仙沼市沖から千葉県銚子市沖に至る南北300Kmに渡る3.11地震の線状震源域すべてから、平時の数百倍の放射性物質を検出したと発表しています(注6)。しかしながら、このほど広域(300Km)に渡ってまんべんなく検出された海底放射性物質がすべて、原発事故由来であるという確証はどこにもありません。

[3] : 本震発生に同期して2個周期同期で地震3連発<気象庁>.

(2)「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」について(気象庁)

<http://www.jma.go.jp/jma/press/1103/13b/kaisetsu201103131255.pdf>

外国の地震観測データを用い、本震による震源域の破壊の進行の様子(破壊過程)を調べたところ、通常より複雑なかたちで3つの巨大な破壊が連続して発生していることが分かりました。このため再解析した結果、地震の規模は、マグニチュード 9.0 であることが分かりました。なお、今回のような複雑なかたちで破壊した地震は極めて希で、1つめの巨大な破壊に相当する波形とは異なる通常見られない特殊な地震波形が認められ、再調査したところ、これが2つめ、3つめの巨大な破壊に相当することが判明しました<赤字鈴木加工>。

(3)3.11 人工地震！東北関東大地震、気象庁 地震規模を M9.0 に修正

<https://www.youtube.com/watch?v=0hTwIJp35bc>

下記によればオーストラリア観測地震波についての解説、長距離受信なので高周波は減衰、基本波だけがフィルタされてわかりやすい3個もの異常ピーク値が見れる。

グラフの時間スケルが読めないのが致命的！、

3.11人工地震！東北関東大地震、気象庁 地震規模をM9.0に修正



(4)強震波形(2011)東北地方太平洋沖地震<宮城県 涌谷町新町>

http://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/kyoshin/jishin/110311_tohokuchiho-taiheiyouki/wave/L3118A41.png

滑り出しは自然地震模様(HAARP)です気象庁公開のこのデータでは2個の頂点が見えます。

(5)強震波形(2011)東北地方太平洋沖地震<福島県 浪江町幾世橋>

http://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/kyoshin/jishin/110311_tohokuchiho-taiheiyouki/wave/L3118B41.png

気象庁公開のこのデータではおぼろげながら3個の頂点が見えます。

(6) 其の外の証言。

(a) ついに「311が核爆弾の人工地震であった証拠」が見つかった!?:

<http://quasimoto.exblog.jp/17336865/>

(b) A Happy New Chikyuu!: 東日本大震災震源地とちきゅう掘削地が一致.

<http://quasimoto.exblog.jp/17294336/>

*筆者は厳密には判らなかつた。近傍は確かです。

(c) 311東日本大震災は、HAARP と海底原子爆弾攻撃か?

<https://www.youtube.com/watch?v=-Gryc3fv9UI>

HAARP と海底爆弾の併用でなければできないでしょう。

(d) 311 地震 どんな人達がやったのかな?

<https://www.youtube.com/watch?v=QSqll77hAcc>

本震前日までの地震経緯が注目されます、特に前日が注目、これが警報にならなかつた?

(e) 元 NSA の内部告発! 311 はアメリカとイスラエルが核爆弾を使用

<https://www.youtube.com/watch?v=MtmeJ49wUrA>

Jim Stone は 3/11 の最大証言者一人、

http://jimstonefreelance.com/fuku1b_jp_en1.pdf

<http://www.jimstonefreelance.com/fukureport1b.pdf>

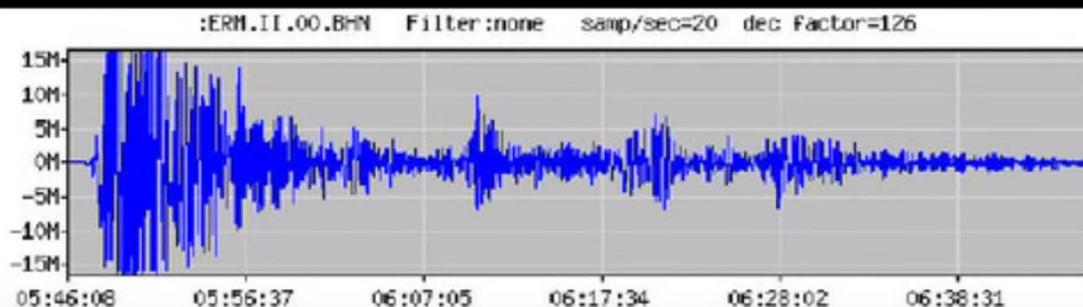
(f) 3.11 人工地震の証明~日本人が知らねばならない真実~

<https://www.youtube.com/watch?v=NQVvS2mbdPQ>

よくまとめられてるようですが。

【人工地震の事実】あなたのために5分ください

そしてこれが3.11東北地震の波形であり、
やはり人工地震の波形に見えます。



この資料引用先は筆者には確認出来ませんが。

[3]: 税金を使って反日行為?!!!

原発のそばでCO2 地下圧入実験:文字どおり墓穴を掘る世紀の愚行だ!

https://blogs.yahoo.co.jp/hisa_yamamot/23960550.html

ちきゅう掘削地点と震源の一致・その他の数々の怪まとめ,06/02/2012

<http://sekaitabi.com/thechikyu.html>

米空母ロナルド・レーガン、日本沖合に到着, 2011年3月13日

<http://www.afpbb.com/articles/-/2790092?pid=6950765>

後に彼らは自分の爆弾で被爆してます、それを,.....

米空母ロナルド・レーガン乗組員が東電福島事故原発1号機の水素爆発が原因で原爆症を発症か?:彼らの対日集団訴訟が仇になって、3.11地震津波発生原因の真相がばれるのではないか,2014年5月18

https://blogs.yahoo.co.jp/hisa_yamamot/33665454.html

その根拠は、京大の川辺助教による、3.11大地震メカニズムの解明にあります(注7)。

3.11地震津波は5回の連続爆発によって誘起されていることがすでに判明しています。

昨夜から今朝にかけて37回の人工地震の震源地は、陸上自衛隊高遊原分屯地か!

http://blog.goo.ne.jp/zabuyamato/e/542ded0ad154a580e2e1fb44554f1d30?fm=entry_awp

昨夜から37回もの人工地震の震源地は、陸上自衛隊高遊原分屯地のようです。グーグルマップと地震位置情報で確認してみてください。

悪名高いちきゅう号が南海トラフで海底ボーリング実施中:米韓合同軍事演習終了直後の5月1日に第二の3.11地震津波テロを起こされないことを祈るのみ

http://blogs.yahoo.co.jp/hisa_yamamot/35805978.html

三陸沖の3.11大地震を予言した実績のあるネットブロガー・井口和基氏は最近、ブログで西日本大震災を警告しています(注1、注2)。

注1:Kazumoto Iguchi's blog2“いよいよ西日本大震災の日が近づいてきたゾ! 総員準備態勢に入れ〜!”2016年4月3日

<http://quasimoto2.exblog.jp/22676285/>

注2:Kazumoto Iguchi's blog2“いよいよ西日本大震災の日が近づいてきたゾ! 2 総員準備態勢に入れ〜!”2016年4月3日

<http://quasimoto2.exblog.jp/22678170/>

付録1:自然地震と爆発地震の**初動地震波の決定的違い**。

爆発(人為爆弾、又は深度地下浸水地震)では初動に**波高最大**が来ます、

通常地震波では縦波P波の後に破壊要因になるS波がゆると持ち上がった後に**波高最大**が来て徐々に減衰していきます。従って一発目が爆発では**必ずバレマス**。

(1)地震波形を見る時、**横時間軸に警戒**してください、長時間軸だと初動が見えない。

自然地震の波形と核爆発による人工地震の波形について

<http://d.hatena.ne.jp/rebel00/20120316/1331861144>

地震波からみた自然地震と爆発の 識別について 1<H22 年日本気象協会>

<http://www.cpdnp.jp/pdf/002-05-005.pdf>

深い場所(深さ約 2km 以上での爆発は困難)。これは間違い、現代ボリング技術は地下 10Km 到達です。海底掘削も可能です。

(2)深度地下浸水地震(2016 熊本長期地震の背景)

通常は人為による深度地下浸水では経験的に地震発生が知られてる、其の原因は深度地下超高压岩盤亀裂断面が**準金属化**<物性物理学定理<筆者未見>=全物質は超高压化で金属化>、其の**表面層電子密高濃度空間**が触媒で小規模常温核融合爆発。

注水地震の定量計算。

http://www.777true.net/the-convergence-to-genuine_J48-Water-Injection-Earthquake-the-Mechanism.pdf

触媒反応の量子化学。

<http://www.777true.net/Real-Image-of-quantum-Chemical-Reaction.pdf>

M2 程度地震だと 21.6g の水でおきる<これが一番多いみたいです=災害にならないのだが>。

M3 では其の約 30 倍。注水地震震源地層は**完全静止状態**と言う事ではないのでしょうか、何らかの振動波、マントル微小運動に伴う圧力変動等が**動的**なのだと思います。其の動的動作次第で触媒条件空間が出来る(仮説推測)。

付録 2: HAARP 基地→電離層高度→震源位置.

準水平発射(可能かどうかは?)での HAAR 照射の最長距離=L(H_i)を見積もります。

(1)電離層 (Ionosphere)

<http://www.geocities.jp/hiroyuki0620785/intercomp/wireless/ionosphere.htm>

(2)L(H_i)幾何長計算。

$$\cos(\theta_i) = 6371 / (6371 + H_i)$$

$$L(H_i) = R \theta_i = R \cdot \cos^{-1}(6371 / (6371 + H_i))$$

一例計算)H_i=200Km, θ_i=14.2 度=0.247rad, →L(H_i)=R θ_i=1570Km。

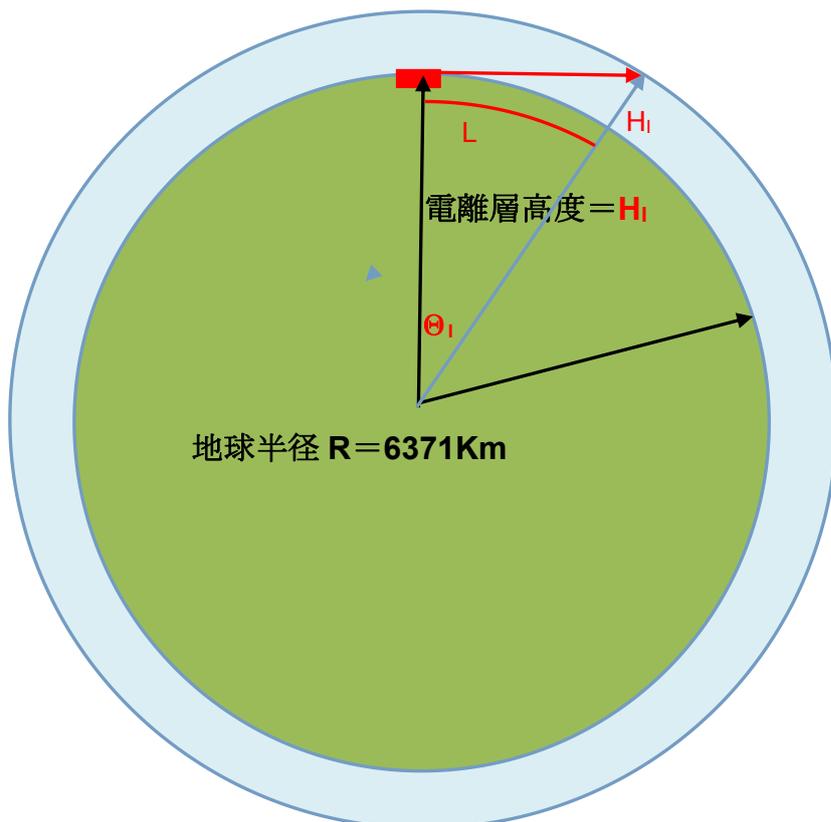
H_i=300Km(F2 層~28MHz~電子密度 10⁶/cm³)θ_i=17.2 度=0.3rad,

→L(H_i)=R θ_i=1900Km。

(3)実際に使用可能な距離はこの半分程度でしょうか、

因みにハイチとプエルトリコはおよそ 600Km、

仙台沖と三沢が 400Km,,仙台沖と滋賀県が 700Km、



*照射波は電離層では屈折、周波数に応じて反射。電離層内部経路状況は現状筆者は詳細を知りません。およそ地表水平に照射横波(電界)が入れば電荷密度再放射は地上垂直でしょうか。電磁波関係者と関係当局は詰めた検証をお願いします。